

「包括的歯科臨床における チームアプローチとは？」

～歯科医師の視点、歯科衛生士の視点～

歯周治療はチームアプローチであり、歯科医師と歯科衛生士とが密に連携をとり、同じゴールを目指しながらそれぞれの視点で治療を行うことが重要だと考えています。

特に重度歯周病の症例においては包括的なアプローチなくして治療の成功はあり得ません。

初診時に規格性のある基礎資料を採取し、歯科医師の診断の元、歯科衛生士と共に治療計画を立案します。

治療計画に基づき歯科医師、歯科衛生士はそれぞれの役割を果たし、効率よく治療を進めていきます。

最初のステップである歯周基本治療においては、担当歯科衛生士のスキルの高いSRPが要求されますし、

患者さんのモチベーションを高め、維持していく「人間力」も重要になります。

一方で歯科医師は歯牙単位での基本的な治療を行いながら、歯周基本治療の結果を評価し、

当初の治療計画を微調整しながら、様々な治療オプションを駆使しゴールに繋がる確定的な処置を行います。

今回の講演では、医院における歯周治療システムの構築をどのように行なっていくのかを含め、

重度歯周病患者の長期症例を供覧させて頂き、私達が何をどう考えて治療してきたかを歯科医師の視点、

歯科衛生士の視点、それぞれでお話しさせて頂ければと思います。

稚拙な症例ばかりで恐縮ですが、少しでも皆様のお役に立てれば幸いです。

2024

4/21
(SUN)

10:00~16:00



会場 広島県歯科医師会 2階
「ハーモニーホール」

〒732-0057

広島県広島市東区二葉の里 3丁目 2-4

受講料 歯科医師 ¥17,600 (税込)
歯科衛生士 ¥13,200 (税込)
受付・助手他 ¥8,800 (税込)
※昼食付き
※開催最少人数 10名

内容 ※内容を変更する場合があります。

【午前】

- ◆「包括的歯科臨床におけるチームアプローチとは？
歯科医師として歯科衛生士に期待すること」 石田秀幸
- ◆症例提示（歯科衛生士の視点） 北垣内 英子
- ◆症例に対する考察 石田秀幸

【午後】

- ◆症例提示（歯科衛生士の視点） 大坪 保子
- ◆症例に対する考察 石田秀幸
- ◆まとめとディスカッション

発表者



石田歯科矯正歯科クリニック

石田 秀幸 Dr. Hideyuki Ishida

1989年 広島大学歯学部卒業
広島大学歯学部歯科補綴学第一講座入局
1995年 博士（歯学）取得
1996年 歯科補綴学第一講座退局
1997年 石田歯科矯正歯科クリニック開業
2014年～2016年 九州大学歯学部 非常勤講師
2016年～ 広島大学歯学部 客員講師



大坪 保子

Yasuko Otsubo

1997年 広島高等歯科衛生士専門学校卒業
2軒の歯科医院勤務後、
2001年 石田歯科矯正歯科クリニック勤務
2007年 日本歯周病学会認定歯科衛生士取得
2011年 NDL mint-seminar 公認インストラクター
2012年 NDL mint-seminar 認定
クリニカルマスターハイジニスト取得



北垣内 英子

Hideko Kitagaichi

1997年 岡山県岡山歯科衛生専門学校卒業
(現 朝日医療大学校)
2軒の歯科医院勤務後、
2001年 石田歯科矯正歯科クリニック勤務
2007年 日本歯周病学会認定歯科衛生士取得
2011年 NDL mint-seminar 公認インストラクター
2012年 NDL mint-seminar 認定
クリニカルマスターハイジニスト取得

お申し込み

<https://mint-seminar.com>

お申し込みは、ホームページより受け付けております。

セミナーに関する詳しい情報やお問い合わせはホームページをご覧ください。

ホームページより会員登録・お申し込みいただくと受講料等の5%をポイント還元いたします。

✉ info@mint-seminar.com

☎ 06-7506-6520・090-9272-7318

NDL mint-seminar

ミントセミナー

🔍 検索